

提案者(代表企業):トヨタ自動車株式会社

脱炭素社会を実現するためには、さまざまな世代がカーボンニュートラルについて意識し、行動していくことが大切



未来を担う子どもたちに再生可能エネルギーの創電体験を通じてカーボンニュートラルへの意識や創電技術に興味を持ってもらうための体験型環境学習を実施（まずは屋内モデル実施）



特に水のエネルギーを身近に感じてもらえるようマイクロ水力発電機などを教材として活用



ハイブリッド自動車のモータを再利用

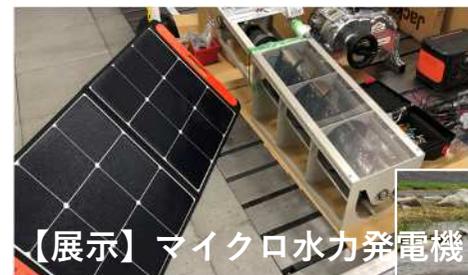
【体験】サイクルレーナ型 発電機



【体験】手回し発電機



【体験】太陽光と発電競争



【展示】マイクロ水力発電機

春



屋外体験型学習 候補地
〔仮称〕水辺ふれあいプラザ

になったら屋外で試してみよう!

○屋内モデル実施の概要

豊田市立九久平小学校の協力により、授業で「電気」について学んだ6年生を対象に屋内モデル実施を行う。環境学習のカリキュラムおよび実施体制を確認し、今後、河川空間等での屋外体験型学習への展開を検討する。
(豊田市が矢作川水系籠川に整備中の水辺の環境学習施設「(仮称)水辺ふれあいプラザ」が候補地)